

教育夢発信

やる気まんマンの泉っ子

学校教育目標

「考えやりぬく子 おもいやりのある子 じょうぶな子」

..... こんな子どもたちに育てほしい

コツコツ ハキハキ
まじめに努力
根気強く粘り強く



ワークショップ型授業を通して、自分の学びを発信しています。

ニコニコ ポカポカ
笑顔いっぱい
優しさいっぱい



学習や暮らしの中の課題を話し合い解決しています。

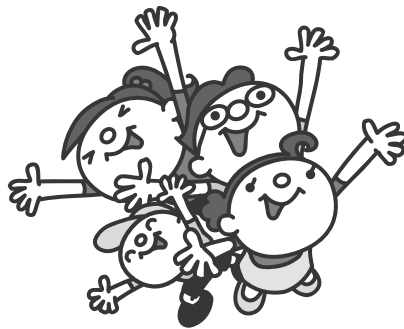
イキイキ スクスク
元気いっぱい
明るく響く声



全校で「歌声づくり」に取り組んでいます。



「じょうぶな体は、じょうぶな歯から」を推進しています。



掃除のやり方を6年生から学んでいます。

教科書を使って 脳トレ

小・中学校で使用する教科書の見本を市立図書館・教育研究所（市役所2階）に展示しています。誰でもご覧になれます。

教科書について考えてみましょう

小学校では、各教科・道徳・特別活動（学級活動・児童会活動・クラブ活動・学校行事）・総合的な学習の時間などの時間を入れて、各学校で時間割を作成し、学習活動を行っています。

Q1 小学校では、国語・算数・理科・社会…など、教科はいくつあるのでしょうか？

Q2 各教科の授業で使う本のことを教科書と呼んでいます。各教科のうち、教科書のない教科がひとつあります。その教科は何でしょう？

教科書は、国から無償で給付されています。教科書ではありませんが、文部科学省から、「心のノート」という冊子が配られています。このノートは、子どもたち一人一人が、さまざまな時間や場で、道徳的価値や人間としての生き方にかかわって気付いたことなどをまとめるものです。このノートや自らの心に記録したり、整理したりすることを通して、子どもたちが自ら道徳性をはぐくみ、人間としてよりよく生きること

に役立てるための教材となっています。このノートは、「小学校1・2年」「小学校3・4年」「小学校5・6年」「中学校」用があり、各学校で配られています。

よりそうごと、わかり合うこと

セトモノと
セトモノと
ぶつかりっこすると
すべつわちやう
どつちが
やわらかければ
だいじょうぶ
やわらかいころを
もちましよう
なつこうわたしは
こつせせせモノ
みつを

- ・「やわらかいころ」っていったいどんな心なのだろう。
- ・どういう気持ちから「そういうわたしはいつもセトモノ」と言うのだろう。

「小学校3・4年」の中ほどには、相田みつをさんの詩を使った上記のようなページもあります。（答えは、次頁下です。）